



測量体験イベント「伊能忠敬になってお宝を探そう」

CONTENTS

1. 齊藤国土交通大臣 国土地理院を視察 2
2. 令和4年国土地理院表彰式を実施 3
3. 令和4年測量士・測量士補試験合格者を発表 4
4. 「測量の日」関連行事を実施
• 札幌市内の小学校で体験授業を開催 5
5. 夏休みイベントを3年ぶりに開催 6
6. 「自然災害伝承碑 」のウェブ地図「地理院地図」公開数 8
7. 7月の報道発表・9月の主な行事予定 8

国土地理院は、新型コロナウイルス感染拡大防止をはかるため、制限を設けたイベント等の開催、テレワークの活用等による人との接触を低減する取り組みを実施しています。

齊藤国土交通大臣 国土地理院を視察

さいとう てつお
齊藤 鉄夫 国土交通大臣は、令和4年7月13日に国土地理院を視察されました。

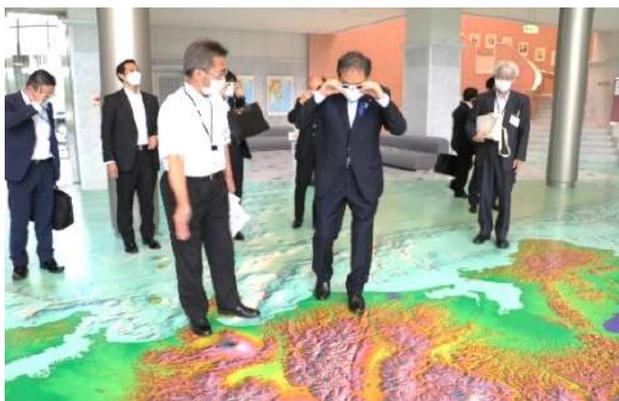
はじめに、高村院長から当院の所掌業務や施策の内容についてご説明した後、院内の各施設等を視察いただきました。

最初に電子基準点を視察いただきました。測位衛星の電波を受信する測量の基準点で全国約1,300か所に設置されていること、地殻変動の監視に利用されていること、近年ではICT施工やスマート農業で使われる測位サービスを支える重要なインフラであることなどをご説明しました。



電子基準点の説明を受けられる齊藤大臣

地図と測量の科学館（以下「科学館」という。）では、日本列島空中散歩マップで、立体的に見える日本の陸域及び海域の起伏について、ご体感いただきました。



専用の赤青メガネをかけて日本列島空中散歩マップをご覧になる齊藤大臣

続いて、科学館内の特別収蔵庫に保管してある伊能中図、明治時代に作成した旧版地図や1944年に撮影した国会議事堂周辺の空中写真などをご覧いただきました。旧版地図はかつて低湿地だったところの抽出など災害リスクを知るための重要な基礎データとなることをご説明しました。



迅速測図原図をご覧になる齊藤大臣

次に、科学館内のオリエンテーションルームにおいて、領土の明示・保全を目的とした離島の基準点整備とすべての地図の基礎となる電子国土基本図の作成工程などについてご説明しました。



院長から領土全域を明示する「日本とその周辺」の説明を受けられる齊藤大臣

最後に、科学館内の地図のギャラリーにおいて、土地条件図、活断層図などの主題図や令和2年7月豪雨の際の浸水推定図などをご紹介しました。

齊藤大臣は以前から地図へのご興味・ご関心が高く、視察全般を通じて、様々な地図を熱心にご覧いただきました。

また、測量の重要性などについてご質問を交えながら担当者から説明を受けるなどして、視察を終えられました。

（総務部・企画部）

令和4年国土地理院表彰式を実施

7月20日に令和4年国土地理院表彰式を執り行いました。

式典では、長年測量事業の推進に功績のあった方、令和3年度に完了した国土地理院発注の測量業務において特に優秀な成績を収めた測量業務の実施者及び技術者に対して、表彰状を授与しました。

また、長年にわたり地図販売に従事され、地図の啓発・普及に積極的に協力いただいた団体、測量に関する専門の養成施設として人材育成に尽力された団体に感謝状を授与しました。

受賞者は、次の方々です。(敬称略)

国土地理院長表彰

◆測量事業関係功労者 (1名)

みねむら かずたか
峰村 和孝 株式会社ふよお堂 代表取締役
一般社団法人地図協会 業務執行理事

◆優良業務 (5件)

優良業務名	事業者名
空中写真撮影 (近畿2地区)	株式会社かんこう
電子国土基本図 (基盤地図情報) 面的更新業務 (R3 東北近畿地区)	株式会社北日本ジオグラフィ
電子国土基本図 (基盤地図情報) 面的更新業務 (R3 関東中部地区)	株式会社タナカコンサルタント
防災対策地域水準測量 (御前崎地区)	株式会社日研コンサル
5mメッシュ標高 (基盤地図情報) 更新業務 (R3 全国地区)	株式会社パスコ

◆優良技術者 (5名)

優良業務名	事業者名
<small>くろざわ しやうたろう</small> 黒澤 章太郎 (主任技術者)	株式会社かんこう
<small>なおみ のぼる</small> 直海 登 (主任技術者)	株式会社北日本ジオグラフィ
<small>にへい ただひろ</small> 二瓶 忠宏 (主任技術者)	株式会社タナカコンサルタント
<small>かわむら けいち</small> 川村 啓一 (作業班長)	株式会社パスコ
<small>ひらい ゆきお</small> 平井 幸男 (主任技術者)	株式会社淀川アクテス

国土地理院長感謝状

◆地図の啓発・普及協力団体 (1団体)

有限会社沖商店

◆測量に関する専門の養成施設 (1団体)

学校法人岡山科学技術学園 岡山科学技術専門学校

四国地方測量部長表彰

◆優良業務 (1件)

優良業務名	事業者名
防災対策地域水準測量 (室戸地区)	株式会社淀川アクテス



国土地理院長表彰受賞者の皆様



四国地方測量部長表彰受賞者
(総務部・企画部)

令和4年測量士・測量士補試験合格者を発表

令和4年測量士・測量士補試験の合格者を令和4年7月5日に発表しました。

試験は、令和4年5月15日に全国14都道府県（19試験会場）において実施しました。合格者数は測量士が460名、測量士補が5,540名でした。試験結果は、合格発表当日に国土地理院ホームページに公開するとともに、受験者全員に合格証書又は結果通知書を発送しました。

各試験地の願書提出者数、受験者数及び合格者数は、下表のとおりです。

試験地	測 量 士				測 量 士 補			
	願書提出者数	受験者数	合格者数	合格率%	願書提出者数	受験者数	合格者数	合格率%
北海道	284	209	31	14.8	625	509	222	43.6
宮城県	397	270	24	8.9	1,364	1,079	392	36.3
秋田県	150	117	9	7.7	501	445	159	35.7
東京都	1,217	726	134	18.5	4,122	2,971	1,486	50
新潟県	200	136	14	10.3	432	359	148	41.2
富山県	187	125	18	14.4	582	480	240	50
愛知県	421	301	54	17.9	1,535	1,234	596	48.3
大阪府	597	396	55	13.9	1,914	1,405	662	47.1
島根県	214	155	13	8.4	408	354	119	33.6
広島県	164	121	20	16.5	591	472	179	37.9
香川県	300	207	20	9.7	930	762	342	44.9
福岡県	413	258	47	18.2	1,873	1,550	608	39.2
鹿児島県	164	116	13	11.2	722	622	275	44.2
沖縄県	93	57	8	14	423	314	112	35.7
合 計	4,801	3,194	460	14.4	16,022	12,556	5,540	44.1

詳細はホームページをご覧ください。

(https://www.gsi.go.jp/LAW/SHIKEN/goukaku_2022.html)

(務総部)

「測量の日」関連行事を実施

札幌市内の小学校で体験授業を開催

北海道地方測量部は「測量の日」関連行事の一環として、札幌地区測量設計協会と協力し、札幌市東区の栄緑小学校において、測量体験学習会を開催しました。

測量体験学習会は、札幌地区測量設計協会の若手メンバーからなる札幌若力会と共催で、地図と測量に関する知識と理解の向上を図ることを目的に札幌市内の小学校で実施しているもので、今年で27年目となります。今年7月14日に札幌市東区の栄緑小学校において行い、6年生の児童47名が参加しました。

最初に教室で、北海道地方測量部からなぜ測量が大切なのか、測量や地図作成の手順、地理院地図による学校周辺の今と昔の状況、UAV（ドローン）の活用をはじめとする新しい測量技術などについて説明を行いました。

距離と角度を測ると算数で学んだ三角形の合同から位置が求まるなどの説明に、児童たちは普段学校で学んでいる内容が実際の社会活動の中で用いられていることを実感していました。



トータルステーションを用いた測量に挑戦

その後グラウンドに移動して、8班に分かれて測量実習を行いました。最初に20mの距離を歩測により予測し、その後実際の距離をトータルステーションで測定する歩測体験をしました。

今回の歩測体験では児童の一人がcm単位の計測で20m0cmピッタリの記録を出しました。これは測量のプロである札幌若力会も感心する結果で、後の表彰式で参加者全員から祝福されていました。

熱中症防止のため休憩を取った後、トラバース測量の体験実習としてトータルステーションを用いて距離と角度から位置を求めるピンポイントトライアルを行いました。

その後児童たちは、記念に設置された石標の位置座標をGNSS測量で計測する様子を見学しました。



GNSS測量の解説に聞き入る児童たち

その間に、札幌若力会のメンバーはピンポイントトライアルで全部の班が計測した点を線でつないで、グラウンドに大きな北海道の形を浮かび上がらせました。

最後に、その北海道と一緒に上空からドローンで全員の記念撮影を行いました。

当日は危惧されていた雨もなく爽やかな好天に恵まれ、児童たちは初めての本格的な測量体験に興味津々で、交代しながら積極的に測量作業に参加していました。

北海道地方測量部では、今後も測量業界などの関係者と連携して、学校において測量・地図の重要性を「伝える」取り組みを発展させていきたいと考えています。今回の体験授業が児童の皆さんの地図・測量への興味を高めるとともに、将来の職業を具体的に考えるきっかけの一つになれば幸いです。



実習で描いた北海道に集まってドローンから記念撮影
(北海道地方測量部)

夏休みイベントを3年ぶりに開催

「地図と測量の科学館」では、夏休みイベントを3年ぶりに開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止策をとりながらの開催でしたが、子どもから大人まで幅広い年齢層の方々に楽しみながら地図と測量について学んでいただきました。

6月中の梅雨明けから夏休みまで暑い日が続いた今年の夏、「地図と測量の科学館」では「地球ひろば」で「地図記号クイズラリー-夏休みバージョン」に挑戦したり、開催中の企画展「地図記号わくわく大図鑑 2022」で自分だけの地図記号を楽しそうに描いたりする子どもたちの姿が見られ、にぎやかな「地図と測量の科学館」が3年ぶりに戻ってきました。



企画展「地図記号わくわく大図鑑 2022」

1. 測量体験イベント

測量体験イベントは、7月27日に「伊能^{いのうただ}忠^{ただ}敬^{たか}になってお宝を探そう」、8月24日に「GPSで地上絵を描こう！」を実施しました。

「伊能忠敬になってお宝を探そう」は、江戸時代の測量家、伊能忠敬が実際に行った「歩測」を用いて距離と方角からお宝のある地点まで進む内容です。真夏の日差しの中、参加した方々からは、「難しかったけどお宝が発見できて楽しかった。」など多くの声が寄せられました。

また、NHK 水戸放送局から取材があり、当日のニュースやWEBサイトで測量体験イベントの様子が配信されました。

「GPSで地上絵を描こう！」はハンディGPSを使って屋外を歩き、歩いた軌跡を空中写真上に表示させて地上絵を描くという内容です。参加者は動物や植物など自分で描いた設計図をもとに様々な地上絵を描き、地図と測量を身近に感じていただけたようでした。



設計図どおりできるかな



伊能忠敬になってお宝を探そう



完成した作品



2. 測量用航空機「くにかぜ」機内公開

「地球ひろば」にある測量用航空機「くにかぜ」の機内を公開しました。急な雨や35度を超える猛暑のため中止の日もありましたが、操縦席に座りパイロット気分でポーズをとる小学生や、空中写真を撮影する特殊なカメラに興味津々な様子で見学する方など、子どもから大人まで多くの方が搭乗しました。



機体についているカメラをチェック

3. 地図・測量の夏休み相談コーナー

7月26日から8月25日まで地図と測量の疑問を解決する「夏休み地図・測量相談コーナー」を開設しました。茨城県西部を流れる桜川・小貝川・鬼怒川の変遷や痕跡を地図上で確認する方法など、たくさんの方から相談がありました。



相談中

4. 中学生職場体験学習

8月3日、8月4日に大穂学園つくば市立大穂中学校（※）8年生8名が職場体験学習に訪れ地理院地図の操作実習、図化機操作実習を行いました。

地理院地図の操作実習では、学校から避難場所までの経路を作成や、学校が建設される前の空中写真の閲覧などを行いました。

また、図化機の操作では等高線を書き込む方法を、メモを取りながら操作を積極的に行うなど、限られた時間の中でしたが実りある職場体験学習となりました。（※小中一貫校）



図化機操作実習

測量用航空機「くにかぜ」の機内公開は、8月30日（火）にも開催予定です。

国土地理院「地図と測量の科学館」では、地図と測量について誰もが楽しみながら学んでいただけるよう、様々な企画やイベントを実施して参ります。

ぜひ、ご来館ください。

地図と測量の科学館のHP
<https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>
QRコードからもアクセスできます。

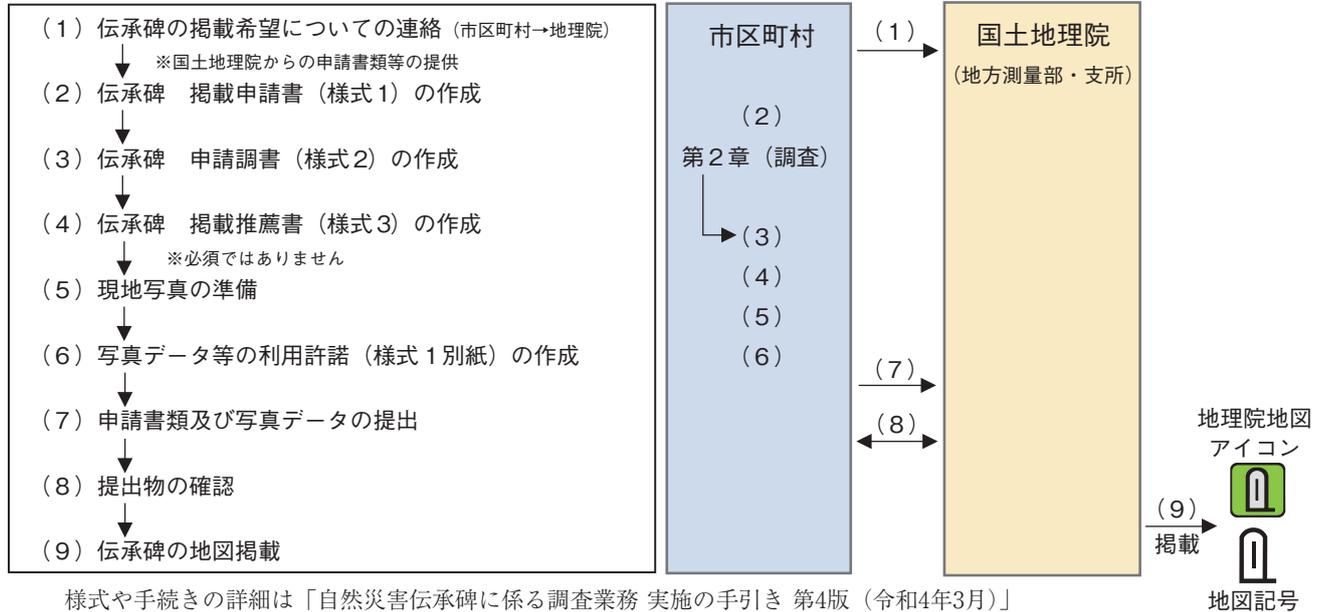


（務総部）

47	都道府県	437	市区町村	1498	基
----	------	-----	------	------	---

詳細については、自然災害伝承碑のページ (<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi>) をご覧ください。
 [市区町村の担当者の皆様へ] 自然災害伝承碑に関する当院への情報提供にご協力をお願いいたします。

自然災害伝承碑の申請の流れ



7月の報道発表

5日	令和4年測量士・測量士補試験の合格者を発表	総務部
8日	令和4年6月の地殻変動	測地観測センター 地理地殻活動研究センター
14日	石川県能登地方で地殻変動観測を強化～可搬型GNSS連続観測装置(REGMOS)を設置～	測地観測センター
20日	測量事業関係功労者等を表彰～測量技術の発展と地図の普及啓発のために～	総務部
20日	指名停止措置について	総務部
22日	試験合格証書等の誤郵送について	総務部

報道の内容は、国土地理院ホームページ > 2022年 報道発表資料一覧 (<https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/press-2022.html>) をご覧ください。

9月の主な行事予定

7/20～ 9/25	企画展「地図記号わくわく大図鑑 2022」
------------	-----------------------

行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止又は延期となる場合があります。

国土地理院広報は、
 国土地理院ホームページ > 広報誌 > 国土地理院広報 (<https://www.gsi.go.jp/WNEW/koohou/>) に掲載しています。

発行 **国土交通省国土地理院**
 Geospatial Information Authority of Japan
 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
 TEL 029-864-6255
 FAX 029-864-6441
 連絡先：総務部広報広聴室
 国土地理院ホームページ
<https://www.gsi.go.jp/>